

(第73号)

The School Health (No.73)

昭和43年7月1日発行

(隔月発行)

発行日本学校保健会

可児重一

東京都港区芝西久保
明舟町10

電話(501)3785

振替口座東京 98761

頒価1部35円(送料共)

学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

教育の目的は、人格の完成を旨とし、平和な社会の形成者として、個人の価値を尊重し、勤労と責任を重んじ、自主的精神を養い、心身の健全な国民の育成を期し、行なわれなければならない(教育基本法)

学校教育のうちで意外にむずかしいものとして学校保健をあげるののは正しいと思う。なぜかといえ、学校教育における目標として健康は明確に示し得るが、内容としては十分に示し難いからであり、保健学習、保健管理としての制度的確立が十分であつても、健康問題は個人的に解決されねばならないし、問題の所在が、学校生活より家庭や地域の生活において強いということがあるからである。このことを解決するためには、児童生徒の自主的組織的活動を強化することと、学校以外即ち家庭保健活動、地域保健活動を学校保健の立場から、推進し強化拡充する必要があると思ふ。しかし家庭には何人も立入ることはできない。また地域保健活動は、公衆衛生がその立場だけで推進しているのである。われわれはこのような学校保健としては処理できない領域に立つて、児童生徒の健康問題の解決を図らなければならない。このような重大な矛盾をどうして克服していかねばよいであらうか。制度上に立ってみると、以上のように難点をあげることができなければならない。児童生

学校保健実践上の問題点

—全国学校保健協議大会を前にして—

理事長 湯浅謹而

時評

徒の現実立ってみると、決してむずかしいことではなく、彼等の生活の実際がそのように構成されているというところにすぎない。従つて、問題を実践上の現場に立つて、その立場がそのまま検討されれば何とかかなるのではないだらうか。

以上にあげたところにより、学校保健は学校教育の他の領域以上に、児童生徒の生活の実際立って、現実的な要望を受入れていく必要があることを示している。このことは裏返してみると、児童生徒はもちろん学校の教職員や家庭の父兄、地域社会の指導者たちの自主的協同的活動が必要だということである。このようなどころに、学校保健会というような存在の意義もあるのではないだらうか。学校保健については、制度的行政的に処理できない現実の問題をとりあげ、これを自主的組織的に処理していくことができたとすれば、児童生徒の健康問題のみならず、学校教育そのものが望外の成果をあげるであらう。私たちはこのような道をいくために、今後その方法手段には学校だけのもの、地域社会に立つもの、府県の立場に立つもの、国社会に立つものがあるだらう。

これらの一つとして、今年の秋岐阜において開かれる全国学校保健協議大会をとりあげたい。これは従来議大会の全体会議の改められた姿であるが、その立場と意図するものは、はるかに異なっているのである。今秋から直ちに意図するの健康問題について、彼等の生活の全体にわたって協議していくということ、さらにこのことについて全国

的に世論を結集していくということに努力したいのである。従来、日本PTAの全国大会においても、児童生徒の保健は大きくとりあげられてきている。しかし、学校保健の内外を結ぶものとしての推進はこれから始まるのであるといつても過言ではない。また、学校保健の内部にも多くの問題をもっており、さらに、時の経過は現行の事項についても再検討が要求されるはずである。

今秋の大会は、学校保健法成立施行十周年を記念するという意義をももっている。それは単なる祝賀でもなく、学校保健制度の再検討と再出発でなくてはならない。ここにも私たちの前記のような立場と努力が要求されている。いかなる立場にも共通のものは児童生徒の健康であるが、学校保健の制度としては、年一回の定期健康診断にたたされて日常の健康状態や日常の保健活動は強く表明されない。しかし、その重要性はいうまでもない。日本学校保健会も幸いに船舶振興会の補助金を得たので、学校保健今後の発展の基礎資料になり、これまでの回顧の科学的な資料になるように補助金を活用して、学校保健における日常的な活動を強化できたならば幸いであると考へている。

学校保健だけでなく、一般に国家社会の制度は、最小限最低のありかたしか示すことができないこともあつてはならないかと思う。健康という万人の望む願ひのようなものについて、常に制度以上の努力がもとめられる。従つてそのありかたは他人に示してもらふより、自分たちで考え作りだしていかなければなるま

い。そのようなところにも、学校保健の存在といく道があるようである。この点に立つてみれば、私たち学校保健会の立場は、一つの望ましい理想的なもの科学的なものをもつていなければならないことになるのかもしれない。そのために、年一回の大会とはちがう常時の調査研究が進められる必要がある。日本学校保健会の規約に示されている部会とは、このような活動の必要なために、このような活動の必要なために、このかもしれない。しかし、日本学校保健会の難点は、常勤の多くの職員をもつことができないことにある。学校保健の現状と日本学校保健会ありかたを結んでみれば、以上のようになすべきことのみ多くて手が足りないの一語につきる。各加盟団体や関係者の協力を得て、一歩でも前進できればこれにまさる仕合せはないと念願しているしだいである。(昭和43年度事業計画の遂行を前にして)

本号内容

- ◆ 学校保健実践上の問題点
- ◆ へき地学校の学校保健
- ◆ 春の叙勲
- ◆ 学校保健関係改正法律
- ◆ 18回全国大会の構想
- ◆ 学校保健学校安全の予算
- ◆ 近視学級の経営
- ◆ 19回七大都市協議会
- ◆ 本会ニュース
- ◆ 理事会 その他

春の勲の栄誉に輝やく人々

学校保健功労者

- 勲五等瑞宝章 小松邦太郎 73 (鳥取県) 鳥取県学校保健会理事
- 勲五等瑞宝章 鳥越 吉三 80 (青森県) 公立小学校・高等学校学校歯科医
- 勲五等瑞宝章 藤田 泰造 79 (長野県) 公立小学校校医
- 勲五等瑞宝章 柳田 昌雄 84 (埼玉県) 公立小学校・高等学校校医
- 勲五等瑞宝章 長田 孝一 80 (岡山県) 岡山県学校医会評議員
- 勲五等瑞宝章 長谷川 等 71 (大阪市) 公立高等学校校医・府学校保健会顧問
- 勲五等瑞宝章 沢田 博 75 (茨城県) 公立小学校校医・県学校保健会理事
- 勲五等旭日章 樋渡 吉治 78 (鹿児島市) 公立学校医・県学校医会顧問
- 勲五等瑞宝章 古川 晰 78 (山口県) 公立小・中学校校医
- 勲五等瑞宝章 飯田 幸雄 71 (宮崎県) 都城市学校保健会長
- 勲五等瑞宝章 白川 盈 71 (福岡市) 公立小・中学校校医
- 勲五等瑞宝章 白浜 佐助 82 (佐賀県) 公立小学校校医
- 勲六等旭日章 松坂 俊雄 82 (群馬県) 公立高等学校歯科医

日本学校安全会法の一部を改正する法律について

58 通常国会成立の法律

文部省学校保健課長補佐 安田 稲男

「日本学校安全会法の一部を改正する法律」が昭和43年5月30日付け法律第76号で公布施行された。改正の主たる点は、特殊法人日本学校安全会について、高等専門学校の学生を災害共済給付の対象としたこと、ならびに監事の意見提出、役員の欠格条項および役職員の給与、退職手当の支給の基準に関する規定を整備したことである。

ここでは先ず学校保健関係者に關係ある部分すなわち高等専門学校の学生を日本学校安全会の災害共済給付の対象としたことについて説明する。

日本学校安全会は義務教育諸学校高等学校、幼稚園、保育所の管理下における児童生徒等の負傷、疾病、療疾、死亡について医療費、療疾見舞金または死亡見舞金を支給している。

このように高等専門学校の学生も学校の管理下で負傷したような場合には、年額わずかの掛金を納めて日本学校安全会に加入しておれば、必要な医療費等の給付を受けることができるようになった。

云うまでもなく高等専門学校は、制度的には専門教育を行う高等教育機関であるが、日本学校安全会の災害共済給付業務からみると、中学校卒業を入学資格とすること、学校管理下のは握が容易であることなどの理由により、その給付の対象に高等専門学校の学生を加えることを適当とした。

文部省体育局長の異動

去る6月15日付で赤石前局長は勇退され、新局長に前総理府青少年局長安嶋弥氏を迎えた。

赤石前局長は体育局三課の総合進展という高い理想のもとに本会の意義を高く評価され、国库補助の予算要求をされ、また今回の船舶振興会の補助金交付にも尽力せられた。氏の勇退はまことに惜しまれる所である。

なお付則で、日本学校安全会は、高等専門学校の学生の負傷、療疾または死亡で昭和43年4月1日以降から昭和43年5月30日前に生じたものについても災害共済給付を行うことができるようにしてある。

以上のほか、監事の意見提出、役員欠格条項並びに役職員の給与及び退職手当の支給の基準について従って規定の整備を行った。

臨海、林間学校、運動会に備えて！
最も実績と定評のある

レスバッグを { 日本学校保健会
御推薦品(第140号) }
医療用具製造厚生省承認番号(40B)No.227

定価 ¥16,500 送料 ¥300
(7月1日から定価改正)

全国の医療器械店(又は教材教具店)が御取扱致します。幣社へ直接御注文の場合は下記へ。

振替口座 東京44243 { 三和銀行 本郷支店 }
第一

救急用人工蘇生器



重量 1.5 キログラム

御一読をお薦めいたします。

- ◎パンフレットA 長谷川医博著 (学校に於ける救急処置の実際) ¥150
 - ◎パンフレットB 古橋医博著 (知っておきたい新しい救急蘇生法) ¥120
- 上記御申込は郵便切手で可(送料サービス)

(株)杉山元医理器製作所

東京都文京区本郷2丁目34-9
電話 東京(03)(814)代表 0285-8

へき地教育における

学校保健の課題 (承前)

青森県における具体策
—— 青森県における具体策 ——
文郎省学校保健課専門職員 吉田瑩一郎
(元青森県教育委員会勤務)

一、へき地教育における学校保健の反省

青森県が、第11回全国学校保健大会を開催したのは、昭和36年10月であった。この大会を開催すべく、県教育委員会は県内の学校保健の組織づくりや研究体制づくりなどを強力にすすめることになり、その結果、健康優良学校として全国水準に到達した学校も生まれるに至った。そして、それらの学校の中から小規模ながら日本一学校保健優良学校も生まれ、県内の学校保健の推進気運は、しだいに高まってきた。

しかしなお手が及ばなかったのはやはりへき地教育における学校保健の問題であった。青森県は、へき地校が非常に多く、33校(39%)ほどの小・中学校がこれに該当する。低い学力水準、高い学校病の罹患率、低調な健康意識など、問題は極めて多かった。しかも、歯科・眼科・耳鼻科などの巡回指導は、年々くりかえし実施してきたし、脱脂粉乳の無償供与など、かなりのヘルプもなされてきた。にもかかわらず、その成果は容易にみられなかった。



昭和38年知事が、県の重要施政の重要施政

策の一つに「学力の向上とへき地教育の振興」をかかげたのを機会に、へき地教育における保健の問題を根本的に考えなおすことにした。その反省の第一は、眼科・耳鼻科・歯科領域などの専門医の巡回指導や養護教諭等の保健管理部門の充実強化を図ることは、もちろん重要であり基本的な問題であるが、へき地の保健管理はともすれば、一時的なその場限りの活動になりがちである。これを補い、ヘルプサービスの成果をいっそう期待するためには、教育の力にまつ以外にないということの反省であった。教育ということとは、校長をはじめ全職員が行う学習指導やガイダンスであり、その指導力を育てることの必要性であった。

第二は、自分で自分の生活をきり開いていくことのできる、たくましいこどもの育成であった。へき地で保健活動をすすめる場合、家庭の壁が厚いということ、ただちに父母の啓発一点張りに傾斜していくことに対する反省であった。第三は、右の事がらを基盤において、学校と家庭を結ぶ組織活動の推進であった。

以上の道筋で歩んだ結果、こどもの学力、性格、健康生活の実践力、父母の意識の面などかなりの成果を収めるに至った。3年次の発表会において出席者がひとしく感じたことは、「へき地だってやればできるのだ。教育にへき地はない。」という認識であった。

指定校を委嘱することにした。その運営は、3年間の見とおしにたった具体的な全体計画を作成して、半ば県教委の実験学校に近い形で行うことにした。

研究の流れは、初年次が、各種診断による実態の把握(前号でふれた内容)と学校毎の実践計画の立案、2年次が、保健教育計画の立案と児童生徒の研究活動、3年次が、学校と家庭をむすぶ組織活動と各種計画の修正と実践の成果のまとめなどを重点にしてすすめることにした。

指導の理念としては、前号所載の内容を基本とし、初年次に研究指定校の全職員を、日本一健康優良学校に集めて研修会を行ったり、毎年2回指導主事による学校訪問を行って、丹念に、具体的な現場指導を行った。又、県教委、県学校保健会が協力して、県教委のヘルプスカーによる各科健康診断や、健康相談予防処置などを、毎年度2度ずつ行なって保健管理についても充実を図った。さらに2年次には、県費補助による学校風呂を設けて、清潔指導や精神衛生的指導にその教育的機能を發揮した。

と発展させることにし、現在第3年次の活動をつづけている。

三、指導者の養成
へき地教育における保健活動を積極的にすすめるには、その中心となる指導者の育成が重要である。従って、青森県では、昭和39年度から、5ヵ年計画で30名の指導者を育成すべく、学校保健の内地留学の制度を設けた。期間は1ヵ年で、東京大学教育学部に派遣している。派遣生の殆どは、教頭クラスの教員である。

四、養護教諭の配置
青森県の養護教諭の配置状況は、全国的にみてもずつとよくなる。それでも、県教委が、養護教諭が配置されることによって、その学校の保健活動がいっそう推進されると認められた場合は配置することになっている。

五、ヘルプスカーの購入
昭和37年度に、県教委がへき地学校の教員とその家族の健康診断と健康相談のために、巡回用検診車を購入した運営は、県学校保健会に委託料を支出して委ねている。

しかし、専任の医師がえられないので、別途へき地学校保健管理対策推進本部を設置して、ヘルプスカー巡回、研究指定地区の育成、派遣要請のあった町村に医師を派遣することなどの機能を果たすようにしている。

ぜひご購読を 隔月発行 年間二〇〇円

本紙は全国の教委や公立小中学校に無料配布をしていますが、医歯薬三師その他の方々にもご一読を願いたく、ぜひ個人購読を申込まれるようお願いいたします。

歯をカタくする新「フッソ歯磨」

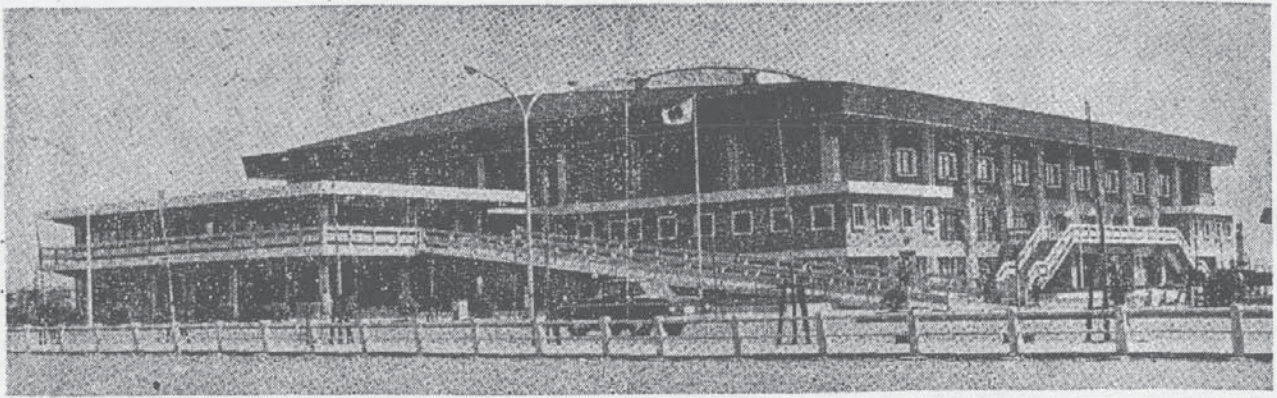
- ★安定性のたかいモノフロを配合。歯質を強くして、ムシ歯を強力にふせぎます
- ★スカットした味の異色のフッソ歯磨です



ダイヤフッソライオン

90グラム 120円

小中学生にはジュニア・ダイヤ



大会主会場（岐阜県民体育館）

第18回全国学校保健研究大会の構想

岐阜県大会実行委員会

過去の全国学校保健大会は、学校福祉三法の制定をはじめとして、学校保健に関する各種の制度、施設の充実発展に大きく寄与するところがあった。しかし学校保健をさらに推進するためには、その研究の充実を図ることの必要性が痛感されるに到った。こうしたことから昨年度の愛媛大会より、従来の、要求の貫徹を主たる目的とした全国大会から、研究を主とした大会に性格が変わって来たわけである。本県もこの性格を踏まえて運営したいと考えている。即ち、昭和43年度の岐阜大会は、学校教育の一環として、たくましい児童生徒の育成を目標とし、その中で全国的視野に立って、学校保健の推進を図ろうとするものである。

一、大会標題について

「健康が幸せな人間生活の基底であることを銘記し、たくましい児童生徒の育成をめざして、学校保健の在り方を究めよう。」

健康が幸せな人間生活の基底であることを疑う者はないであろうし、より健康でありたいと願わない者はないであろう。健康ということについては、今さら世界保健機構の定義をまつまでもなく、より活動的に溢れた状態をいうのである。このように大切な健康についての認識や、学校教育での位置づけは必ずしもものごましい状態とはいえない。教育目標として掲げられたり、診断や検査が一応行なわれても、その対策が具体

的になされていない学校が多いのが実状のようである。このような点を考慮し、上記標題を掲げて研究の推進を図ろうと考えているわけである

二 研究の進め方について
前記標題達成のため、10領域、47班を設定した。

- 第1領域 学校保健計画と組織活動 (1~6)
 - 第2領域 保健教育 (7~10)
 - 第3領域 健康診断、疾病予防等保健管理 (11~20)
 - 第4領域 環境衛生 (21~24)
 - 第5領域 精神衛生 (25~27)
 - 第6領域 歯科衛生 (28~31)
 - 第7領域 学校安全 (32~35)
 - 第8領域 体格体力の向上(栄養を含む) (36~41)
 - 第9領域 へき地学校保健 (42~43)
 - 第10領域 特殊教育諸学校・学級学校保健 (44~47)
- 各領域毎にいくつかの主題を設定し、主題毎に班(分科会)を編成する。この際研究協議の便宜のため、1班の人員はおよそ50人前後とする。なお一般的な立場から学校保健を推進することを考えるという必要上から、各県2~3人程度のオブザーバーを認めることとする。
- 県外からの参加者の総数を約一、五〇〇人と予定している。
- また、各分科会の横の連絡をはかり、領域毎の共通の問題点について更に考えを深め、問題解決の方途を

話し合うために、領域別研究協議会を持つこととしている。

三、分科会運営について

分科会における研究発表者は、研究内容については、幼児、児童、生徒および学校種別ごとに実態に即した実践的事前研究を深め、その結果を具体的に発表するようにしたい。また研究発表者はややもすると、個人または学校の立場での発表が多いが、でき得れば都道府県の代表としての発表が願いたい。

なお、研究協議への参加者は、自己の研究をとりまとめ、その結果を資料として作成し、その提出をお願いしたいと考えているので、事前研究を十分行つて参加されるよう希望する。

司会者については、それぞれの分科会に即して適任者を本県内から2人ずつあてるようにする。助言者については、県内、県外より各1人ずつ依頼し適切な指導を依頼したいと思っている。

四、日程

- このような構想のもとに、大会日程をつぎのように計画している。
 - 11月21日(前日) 日本学校保健会行事(評議員会、職域部会)大会運営説明会、班別運営打合せ。
 - 11月22日(第一日) 開会式、表彰式、特別講演、日本学校保健会主催全国学校保健協議大会
 - 11月23日(第二日) 班別研究協議会(職域部会)
 - 11月24日(第三日) 領域別研究協議会、閉会式、
- 大会の企画については、文部省ならびに日本学校保健会と常に密接な

P-1

お子さまを強く大きく!

パンビタンペレ
パンビタンペレ
チョコレート



タケダ薬品

しゃぶっているだけで、お子さまの成長に必要なビタミンが補給できます

他に...ご家族の健康に 強カパンビタンA・忙しい方に 強カパンビタンゴールド・赤ちゃんの成長に パンビタンA液

大会行事日程

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17
前日	21日 (木)	評 議 員 会				班別・大会運営会			
第一日	22日 (金)	受付	開 会 式	食 祭 (郷土芸)	記念講演	学校保健協議大会			
第二日	23日 (土祝)	受付	班 別 研 究 協 議 会		昼 食	班 別 研 究 協 議 会		職域部会	
第三日	24日 (日)	受付	領域別研究協議会		閉 会 式	モ デ ル 校 参 観			

連携を保ち、大会目的遂行のために本県学校保健関係者の総意を結集して準備を進めている。

五、班別研究の内容とその観点について

研究協議会をより効率の高いものにするためには、会の運営面でもいろいろと工夫する必要があるが、最も大切なことは、研究内容を焦点化することだと考え、文部省の指導のもとに、研究の観点をできるだけ具体的に示すよう努めた。

学校保健は、その分野の特質からいって問題の幅も広く、また一般社会や家庭との関連を密にしないと、真の効果を期待することはできない。従って研究にあたっていろいろな関連する問題が多くて、これを焦点化することはむずかしいことではあるが、短い協議時間でまとまりのある研究協議をしようと考え、と、どうしても窓口をせばめる必要があるわけである。そうした意味から、要項で示した観点を参考に、研究のまとめをいただき、発表なり、発言をいただくことと幸いである。

六、大会要項記載事項の一部変更について

(1)第三領域「保健管理」は問題が多岐にわたっているため、まとまりのある研究協議が極めて困難なことが予想されるので健康診断の実施と事後措置を中心とした会場(3-1)と運動時の保健管理や肥満児の問題等を中心とした会場(3-2)に分割する。
(2)協議会場の一部を次のように変更する。

班別研究協議会場の変更
7班、10班(保健教育)の会場

を岐阜大学教養部へ変更し、25班、27班(学校精神衛生)を岐阜高等学校に変更する。

領域別研究協議会場の変更

第二領域「保健教育」の会場を岐阜大学教養部に変更し、保健管理のうち、前記の「3-2領域」の会場を明郷中学校とする(3-1領域の会場は記載通り岐阜北高等学校)

七、県別参加割当人数について

- (1)最少割当人数を20名とする。
- (2)過去5ケ年間(平常年度)の参加者数の平均による。
- (3)近県については上記平均人数に5名プラスする。

以上の基準による道府県市別割当人員は次のとおりである。

- 北海道(44) 青森(50)
- 岩手(20) 宮城(21)
- 秋田(20) 山形(20)

- 福島(40) 茨城(30)
- 栃木(20) 群馬(26)
- 埼玉(24) 千葉(26)
- 東京(21) 神奈川(49)
- 新潟(27) 富山(33)
- 石川(38) 福井(22)
- 山梨(20) 長野(20)
- 静岡(38) 愛知(94)
- 三重(67) 滋賀(27)
- 京都(31) 大阪(89)
- 兵庫(34) 奈良(27)
- 和歌山(20) 鳥取(20)
- 島根(20) 岡山(37)
- 広島(58) 山口(25)
- 徳島(20) 香川(22)
- 高知(20) 愛媛(20)
- 福岡(38) 佐賀(20)
- 長崎(20) 熊本(30)
- 大分(20) 宮崎(20)
- 鹿児島(75) 横濱市(29)
- 名古屋(42) 京都市(22)
- 大阪市(30) 神戸市(24)
- 北九州市(20) 計(1,825)

大会出席の交通機関と参観・観光

大会出席の交通機関利用上の注意として、次のことをお知らせする。新幹線利用の場合は、名古屋駅で下車して、東海道本線または名鉄線に乗換えること。もし新幹線羽島駅で下車するならば、岐阜市への定期バスが通っていないが、回数が非常に少なく、時間をむだにする恐れが大きい。国鉄岐阜駅から、会場まで度々定期バスが通っている、会場は畑の真中にあるけれども、大した不便は*
前日の日と閉会式の午後が、学校参観にあてられているから、大会の花と見落すことのないように願いたい。
観光地としては、天下第一級の山・川・温泉等が待ちうけている。恐らくどちらの方向へ向かうべきかに、苦勞せられることであろう。

*なお国鉄岐阜駅と名鉄新岐阜駅には、県で案内所を設ける予定とのことである。
学校参観としては、保健、体育安全、給食、難聴等のモデル校を多数あげて、岐阜県における学校保健の偉観を示している。閉会式

健康教育に…ビタミンAD剤

カワイ肝油ドロップ



河合製薬株式会社

東京都中野区新井2丁目

学校保健・学校安全の予算について

文部省学校保健課庶務係長 水野 邦久

児童生徒の生命を守り、傷害を防止し、さらには安全な生活に必要な知識、習慣、能力、態度を身につけさせるためには、保健教育安全教育の徹底、特に交通安全指導の強化対策が緊要である。

昭和四三年度予算においては、保健、安全の充実に要する経費として前年度に比べて、一七、〇五九千円増の五億七千万円を計上した。そのおもなものは、従来の諸施策の強化充実を図ったほか、養護教諭の専門職としての職務の重要性にかんがみ経験年数の浅い者に対し、その実務に必要な専門的内容について研修を行ないもって養護教諭として日常生活を円滑かつ適切に実践するための基礎的能力を培うため養護教諭講習会を開催することおよび近年の都市における児童等の交通事故の現状にかんがみ「交通安全指導の手びき」に基づいて、交通安全訓練を行なうため、小学等に交通安全教育センターを設置する経費を補助する等の新施策を盛り込んだことである。予算の概要は次のとおりである。

一、学校保健の振興
(ア) 要保護・準要保護児童生徒援助費補助金(医療費)
学校保健法に基づき、公立義務教育諸学校の児童生徒で伝染病(トランプホーム及び結膜炎、う歯、寄生虫病)を有する者のうち、保護者が経済的理由によって医療費を支出することが困難な要保護および準要保護

の者に対し医療費を補助するものである。昭和四三年度は一七二、五五五千円(治療費一六二、三〇六千円、通院費五、九五〇千円、産炭地域特別措置分四、二九九千円、補助率を計上した。
(イ) へき地学校保健管理費補助金
前年度に比し減額の理由は、対象児童生徒数の減少と一部の疾病罹患率の減少に伴うものである。
(ロ) へき地学校保健管理費補助金
へき地学校のうち、生活環境が悪く、児童生徒の入浴率の低い学校について、保健管理および保健指導の強化を図るため、学校風呂の設置費について補助するものである。学校風呂の基準は木造一六、五平方メートルで浴室はタイル張りとし、シャワー等を備え付ける。一施設当たり三三五千円で補助率である。
昭和四三年度は五カ年計画の第三年度で五〇校分(前年度一〇〇校分)八、三七五千円を計上した。
(ハ) 給水施設整備費
湧水、流水を飲料水として常用し、ろ過施設を有しないへき地学校で当分の間、市町村の簡易水道等が布設される見込みのない学校について、保健管理および保健指導の強化を図るため、給水施設の整備費について補助するものである。一施設当たり平均六〇〇千円で補助率は、昭和四三年度は五カ年計画の第二年度で六〇校分(前年度三〇校分)一、八〇〇千円を計上した。

議会および交通安全教育指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は一、七六八千円を計上した。

(ウ) へき地学校保健管理費補助金
へき地教育振興法に基づき、へき地学校のうち、医療機関に恵まれない学校の児童生徒に対して、健康診断および健康相談を実施するため、また学校環境衛生検査を実施するため、市町村は医師(専門医を含む)、歯科医師および薬剤師を派遣するものである。一人一校一回当たり六千円で補助率は、昭和四三年度は新たに専門医一名を増員し、一八、七五〇千円(医師、歯科医師一五〇〇校分、専門医、薬剤師八〇〇校分)を計上した。
前年度に比し増額の理由は、新たに専門医一名を増員を図ったことと派遣費単価の増額に伴うものである。
(ニ) 教員健康診断費補助金
学校保健法に基づき、市町村立義務教育諸学校の校長および教員の結核に関する定期的健康診断を、都道府県教育委員会が実施するための経費について補助するものである。約五五万八千人を対象として、ツベルクリン反応検査、BCG接種、間接撮影を実施し、さらに必要に応じて精密検査および事後措置を実施する。一人当たり診断費は九一円で補助率は、昭和四三年度は二五、三六四千円を計上した。前年度に比し増額の理由は、診断費単価の改定等に伴うものである。

(イ) 交通安全教育センター補助金
児童生徒等に安全に行動できる能力、態度習慣を身にけさせるために「交通安全指導の手びき」に基づいて交通安全訓練を行ない、もって交通事故の防止に寄与するため、市に交通安全教育センター(児童生徒等に交通安全訓練を行なうに必要な市街の道路交通環境を再現した施設、設備をいう。)を設置する経費について、昭和四三年度から新たに五カ年計画で補助するものである。一セクター当たり一二〇〇千円で補助率は、昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。

三、その他
学校保健の振興のため、全国学校保健研究大会の開催、校長、保健主事、養護教諭および学校保健関係者を対象とする講習会の開催、参考資料の作成等および学校安全の振興のため、児童生徒等の学校管理下における災害の実態調査、学校安全の指導書作成および学校安全指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。前年度に比し増額の理由は、養護教諭初任者講習会の新設に伴うものである。

二、学校安全の普及
(ア) 交通安全指導の研究推進
学校における交通安全管理および指導を充実強化するために、これらを担当する都道府県、市町村教育委員会との関係職員、学校の校長および教員等を対象とした交通安全管理協

議会および交通安全教育指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は一、七六八千円を計上した。

(イ) 交通安全教育センター補助金
児童生徒等に安全に行動できる能力、態度習慣を身にけさせるために「交通安全指導の手びき」に基づいて交通安全訓練を行ない、もって交通事故の防止に寄与するため、市に交通安全教育センター(児童生徒等に交通安全訓練を行なうに必要な市街の道路交通環境を再現した施設、設備をいう。)を設置する経費について、昭和四三年度から新たに五カ年計画で補助するものである。一セクター当たり一二〇〇千円で補助率は、昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。

三、その他
学校保健の振興のため、全国学校保健研究大会の開催、校長、保健主事、養護教諭および学校保健関係者を対象とする講習会の開催、参考資料の作成等および学校安全の振興のため、児童生徒等の学校管理下における災害の実態調査、学校安全の指導書作成および学校安全指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。前年度に比し増額の理由は、養護教諭初任者講習会の新設に伴うものである。

二、学校安全の普及
(ア) 交通安全指導の研究推進
学校における交通安全管理および指導を充実強化するために、これらを担当する都道府県、市町村教育委員会との関係職員、学校の校長および教員等を対象とした交通安全管理協

議会および交通安全教育指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は一、七六八千円を計上した。

(イ) 交通安全教育センター補助金
児童生徒等に安全に行動できる能力、態度習慣を身にけさせるために「交通安全指導の手びき」に基づいて交通安全訓練を行ない、もって交通事故の防止に寄与するため、市に交通安全教育センター(児童生徒等に交通安全訓練を行なうに必要な市街の道路交通環境を再現した施設、設備をいう。)を設置する経費について、昭和四三年度から新たに五カ年計画で補助するものである。一セクター当たり一二〇〇千円で補助率は、昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。

三、その他
学校保健の振興のため、全国学校保健研究大会の開催、校長、保健主事、養護教諭および学校保健関係者を対象とする講習会の開催、参考資料の作成等および学校安全の振興のため、児童生徒等の学校管理下における災害の実態調査、学校安全の指導書作成および学校安全指導者講習会を開催することとしている。昭和四三年度は三、二一七千円を計上した。前年度に比し増額の理由は、養護教諭初任者講習会の新設に伴うものである。

原稿をお寄せ下さい

学校保健に関する「現場のレポートまたは苦心談」「学校保健会だより」を歓迎します。掲載分には薄謝を呈します。

神経・血液疾患に

新発売

— 補酵素型ビタミンB₁₂製剤 —

神経への親和性が高い

Co・B₁₂

コバラン®

注・カプセル

イタリー・ビュレル社提携品

純良医薬 第一製薬

明日のために 今日ものむ

綜合ビタミン剤

シオノギ製薬

ポポンス

近視学級の経営

愛知県碧南市立新川小学校長 川村 幸平

一、近視学級特設の意義

本校に特殊学級が誕生したのは昭和30年で、当時は精薄学級一つだけであったが本校のような二千名もの児童を有する大規模学校には恵まれない子どもは精薄児だけでなく身体虚弱、近視、難聴等に悩む子どもも多数あることに気づき何とかしてこれ等の子どもも救済したいと歴代の校長はじめ職員が真剣にこの問題に取組み努力を続けた結果、現在精薄三学級、養護(難聴)一学級、近視一学級(これは本校独自のものです)前者の特殊教育と趣をやや異にする)という他に例を見ない多くの学級をもつことができた。

近視学級を設置して八年、近視による学習の障害を克服しその回復による健康の増進をはかり、研究の結果を更に普通学級にも及ぼしてきたその成果が今日ようやく父兄や一般社会にも認められ、テレビ、新聞等でも取上げられ各方面よりご指導が多数寄せられ学校としても喜びに堪えないと共に今後ますます研究を重ねていきたいと思う。

偽近視の成因の最も大きな要素として考えられるのは遺伝的な要因と環境である。それも単純な一つのものではなく複雑な要素の積み重ねが考えられる。そこでこの成因となるもの一つ一つを排除して然かもそれを根気よく継続実践することにより近視を治すことができ、近視を治療する事が近視を予防することにも

つながると信ずる。筆者はしばしば

医師の治療により正視に回復した児童が回復後半年、一ケ年と経過するにつれて又もとの近視に戻る例を多くみた。これらの多くは折角治ゆしても近視以前の生活が依然として続いていて何の変化も改革もなされてない。ここに問題があり生活指導の重要さを痛感する。専門医による治療と我々教育の場を通しての生活指導と相携えて、その成果を挙げべく近視学級を特設した次第である。

(一)家庭生活に成因の大なるものがある以上父母の理解を得ると共に近視に対する認識を改め家族ぐるみの積極的な協力を得ることが先決である

○生活環境の改善) 実態調査の結果
○良習慣化) に基づき

○視力訓練
○家庭生活に対する配慮
○テレビ視聴の規制

○食生活の改善——偏食の矯正
○家庭の照度
○同類を集めることにより指導、施設、設備の面で特別な配慮ができる。

○視力訓練、視力検査等が計画的に時間を特設して実施することができ

○教室の照明、採光
○座席配置

○生活規制の実践
○児童の劣等意識を除くことができ

○明朗快活になり積極的に実践の意欲が出る。

(四)地域社会の協力がある。
○眼科医の協力

二、近視学級の概歴及び学級編成の方針

(一)みどり学級という名称のもとに昭和35年発足した当時は第四学年に、男20名女20名計40名の内近視20名正視20名の混合で編成し三ケ年正視者との比較を観察しつつ学業成績、性格行動等の比較考察のデーターを得る事が出来たのは大きな収穫であったが規力回復の積極的実践にまでは至らなかった。

(二)昭和38年度、第六学年男11名女16名全員近視

(三)昭和39年度、第二学年男15名女17名、全員近視、

いずれも一ケ年間経営したが、一ケ年では期間が短く実態調査の段階で終り積極的な実践に迄至らなかった。又学級作りにも難点があった。

(四)以上の反省として、

①最も近視の増加する六年で近視学級を特設するのは適切な処置の様に思われるが結論としては遅すぎ

る。むしろ普通学級で予防教育に重点をおくか、専門医の指示により適切な眼鏡指導をなすべきだ。

②中学年(三、四年)に於ては近視増加前の予防措置として特設するに

よい時期であるが学年の途中で編成替える為、普通学級からそれぞれ選出された児童に劣等意識を抱かせ

ると共に、父母の間にも動揺を来し、父母の積極的な協力が得られず、学級経営に困難を感じ、又生活の習慣化が固定化しつつある時期なので生活の規制に困難で余り成果が挙げられない。

③入学当初に編成すると、子どもは白紙の状態であり、父母も熱意

があり、生活習慣の実践、家庭環境の改善等真剣に協力するので非常にやり易くその効果も目に見えて現れる。又習慣化、早期発見早期治療という面からも効果がある。但し視力検査に問題がある。

試みに入学前に眼科校医の協力のもとに、幼稚園、保育園に出張して保母さんに立合ってもらって視力検査を行った。一度では信頼性が薄いの

で日を改め二度行い決定した。検査は影絵の視力表は信頼性が薄いの

でランドルト環単一視力を使用した。

(四)学級編成の方針

①偽近視を主体に編成する
眼科校医の診断を受け、弱視、幼少より強度に現れる近視(遺伝性)他の理由による視力障害等の識別を行い、これらにはそれぞれ適切な処置をとり、本学級としてはあくまで生活指導等により治る可能性のある者を主体とする。

②第一、第二学年と二ケ年継続して以後は普通学級に編入する、一学級人員は三十名位が適当だと思

う。視力回復迄何年間継続して行いが良いかは今の所実験段階で結論に達していないが学級作り人間関係(社会性)等考慮の上現段階では右の方針で経営している。

③第三学年以後は普通学級にそれぞれ分散するが、以後月一回視力検査を行い観察を続けると共に各担任に於て生活の規制、視力訓練等監視指導をなす。

④学級編成後途中で視力が回復しても二ケ年間は継続して指導を行い普通学級には入れない(学級作り考慮又習慣化をねらう為)途中真性近視と診断され眼(次頁下段につづく)

強力な殺菌、消毒、漂白、脱臭剤

日本学校保健会御推薦品

日曹ハイクロン

厚生省指定法定消毒薬
食品添加物合成殺菌料

主な用途

- プールの水の消毒と藻の発生防止
- 貯水池の藻の発生防止
- プールの底壁、便器、脱衣室の床の消毒
- 学校のプール、食堂、食器、污水溝等の消毒、殺菌、脱臭
- 簡易水道の水の消毒

日本曹達株式会社

本社 東京都千代田区大手町2-4 (211)2111
大阪支店 大阪市東区北浜2-9 (203)3151

第19回七大都市学校保健協議会に参加して

富田 竜夫

本校は北九州市が初参加して、6月9日10日の両日、京都市において開催された。

開会式に引き続き全体協議に入り前年度協議会の事後処理報告が行われた。すなわち決議要望事項は、国の行政庁ならびに各教育委員会の関係機関に提出されたとのことである

- 一、学校医等の待遇問題
 - 二、健康診断に検尿(蛋白等)及び心臓精密検査を加えること
 - 三、保健主事の勤務時間問題
 - 四、養護教諭必置問題
 - 五、性教育指導の確立
 - 六、学校環境衛生検査の徹底
 - 七、学校保健委員会の運営指導等々である。全国大会、ブロック大会等然り。同じ問題、同じ要望を幾度繰返さねばならないのかと不図暗い気持ちを感じたことである。
- 本第19回協議会の主題は「大都市における児童生徒の健康と安全を確保し、その向上を図るにはどうすればよいか」であり、協議の方向づけとして、
- 一、学校保健法の発足10年を転機として、学校保健の効果を実証する方向への歩みとその方策をはかる。
 - 二、時代の推移や学校保健活動の実践を通じ、学校保健の問題点を究明し、改善の対策が確立されるようにすめる。
- 右の2点にしぼって進められることとなった。

学校医部会 富田 竜夫

分科協議は

- 一、精神衛生
- 二、性教育
- 三、発育と体力
- 四、心、腎疾患
- 五、身体障害
- 七、学校環境衛生と学校の受ける公害。
- 八、学校安全

右の8班別研究分科会が、夫々約二時間に亘り熱心に協議されたのであるが、時間不足が嘆ぜられるのが例年の如く、向後もう少し考慮の余地があるように思われる。

部会協議は、午後約一時間半を費し各部会に分れ、夫々の協議題を提出し合せて協議したのであるが、矢張り時間不足が各部会共々感ぜられるようであった。

午後三時半より再び全体協議に入り、各分科会、各部会のとりまとめが報告され、最後に次回開催地神戸市が正式に発表され、次いで会場を駅前タワーホテルに移して懇親会が行われ第一日を終了した。

学校保健の重要問題中とくに前掲の全体協議の諸問題を思うとき、学校保健の遅々として進まないことに対し、実に寒心にたえない。

七大都市学校保健協議会も明年は20才の成人式を迎えることとなる。我が国の学校保健の道標を打立て、大都市特有の学校保健問題解決への道を一歩でも進まねばならないとしてみじみ感じたことである。

本 会 ニュース

○在京役員懇談 4月10日本会事務所で開催。全国大会の際の全体協議を本会で主催すること、ならびにその名称を全国学校保健協議大会とすることがその第一、第二は、職域各部会協議会の主催者について、なるべく本会主催としたいが、各職域の希望にまかせるということ等。

○監査会 5月22日本会事務所で開催。昭和42年度事業ならびに会計の監査が行われた。

○理事会 5月30日虎の門共済会館で開催。年一回の定例理事会で、形通り昭和42年度事業報告及び同決算報告、ならびに昭和43年度事業計画及び同予算案が提案され、全部原案通り承認可決。次に、全国学校保健研究大会、全国学校保健協議大会及び評議員会開催の件が可決。この3集の日程は本紙4ページ参照。

本理事会には岐阜県大会事務局から、小山保健体育課長(理事)と山幡同県学校保健会顧問の両氏出席され、全国大会についての決定事項の説明があり、質疑応答があった。全国大会について岐阜県側と本会との話し合いはこれで4回目である。

理事会の決定事項中とくに注意を要するものは次の諸点である。

- ①全国学校保健協議大会の協議題の提出。都道府県、指定都市学校保健会単位に3題以内提出。内容は、昭和41年度までの全国大会の全体協議会で扱った物的、人的関係その他の問題。提出メ切7月31日。提出先は本会。
- ②評議員会では理事、監事の選出

(前頁より)鏡の必要となった者については、正しい眼鏡視導をなす。普通学級内に近視者が発見されても本学級に編入せず、普通学級で視力管理を指導する。

⑤教科学習はすべて普通学級と何ら変わることはない。視力管理、体力増強については、特に時間を特設する。(以下次号)

が行われること。

③船舶振興会からの補助金による研究紀要の編集委員選定ならびに編集は、代表委員に一任すること。

④役員全国大会出席について。班別研究に出席希望の場合は、すべて都道府県、指定都市の教委を通じて申込むこと。その他の大会行事にだけ参加したいという場合にかぎり本会に申込むこと。

1度に4種類の尿検査ができる!

尿のpH・糖・蛋白・潜血に対する
 "Dip and Read"方式試験紙
ヘマコンビスティックス

販売元 三共株式会社
 製造元 日本エームス株式会社

クリーンウェット

衛生
お手拭紙

学校給食用 特価50枚入25円。給食1ヶ月20回として 1人10円

学童に清潔の習慣を.....

クリーンウェット

厚生省指定代用消毒薬
 「塩化ベンザルコニウム」使用

中小企業庁指定モデル工場
 日本工業規格表示許可工場
 医薬部外品製造許可工場

合名会社 **東子商事**
 愛媛県川之江市金生町1952の1 TEL (0896) 3456
 東京営業所 東京都渋谷区神宮前3ノ3ノ9
 大阪営業所 大阪市北区空町1ノ66 宇野ビル
 名古屋営業所 名古屋市中区堀町4-6 日陶産業ビル3階
 九州営業所 北九州市小倉区五軒屋町宮15